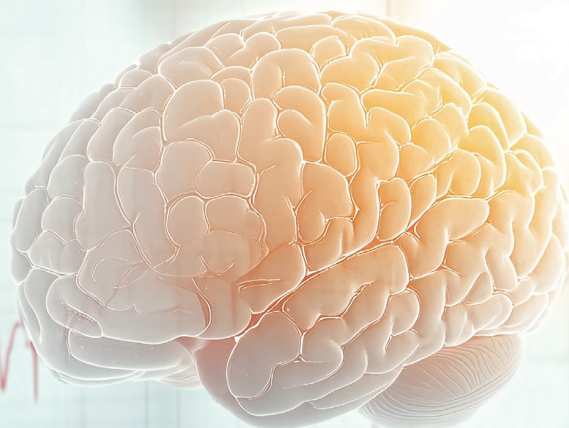




NCSEアップデート2025

開催日時

2025年 **3月26日**(水) 18:00～18:40

演者

東京女子医科大学附属足立医療センター
脳神経外科 教授 診療部長

久保田 有 一 先生



【抄 録】非けいれん性てんかん重積 (NCSE) は、発作が目に見えるけいれんを伴わないため、診断が難しいことが多いといわれている。その診断は、持続脳波モニタリングが最も重要な診断ツールである。欧米のガイドラインに合わせるように、ようやく本年、Critical Care EEGの判読指針が本邦で発表される予定であり、より統一的に診断ができるようになる。また、MRIのASL (arterial spin labeling) を用いた診断の精度も検証されており期待されている。治療に関しても、従来古典的な抗てんかん発作薬が用いられていたが、最近ではより迅速に効果が現れるミダフレッサ® (ミダゾラム) を使用することが増えている。ミダフレッサ®を早期に使い、合わせて、新規抗てんかん発作薬を定常状態に到達させることが推奨されるNCSEの管理である。

ご視聴方法

ご視聴は右記二次元コード または、下記URLよりご登録ください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_npAiBfR3Rne2HG6lcffTmA

ウェビナーID : 861 2467 6930

パスコード : 47266

Medical Tribuneウェブ会員の先生方は、ZOOMでの事前登録なしにご視聴いただけます。詳しくはMedical Tribuneウェブをご覧ください。

